

所属・職・氏名	岩手大学大学院工学研究科 フロンティア材料機能工学専攻 教授・成田 榮一
シーズ名	アスコルビン酸を層間に取り込んだ層状複水酸化物
シーズの概要	本薬剤は、層状構造を持つ層状複水酸化物をホスト基本構造としており、インターカレーション技術によりその層間に不安定なアスコルビン酸をゲストとして取り込んだ複合材料であり、美白効果を有する板状微粒子である。化粧品などに配合し、皮膚の美白のために使用する。
その他参考資料	
共同研究機関・企業	テイカ(株)
特許(出願)番号	